

触れあおう!

まずは生き物や自然に興味をもってみよう



✓ 近所の公園や緑地を歩いてみよう

木や花、草を眺めて、季節の変化や身近な自然を感じてみよう。

✎ 四季の移り変わりを感じるのはどんな時ですか?



✓ 身近な生き物を探してみよう

庭にくる鳥や小さな虫の姿を探してみよう。生活の中に多くの生き物の存在があります。

✎ 家のまわりや道端で生き物を探してみよう。



✓ 森や山、川に行ってみよう

札幌市には自然豊かな森や山、川があります。まだ知らない自然の魅力を見つけてみよう。

※必ず大人と一緒に行きましょう。

✎ 行ったことのある所、行ってみたい所はどこですか?



✓ 自然の中で遊んでみよう

山登りや川遊び、竹とんぼや笹船など、自然のめぐみを利用して遊んでみよう。

✎ 木の実や枝、葉など、自然のものでおもちゃを作ってみよう。



✓ 動物園や植物園、博物館に行ってみよう

札幌市には、生き物に出会えたり、生き物について学べたりする施設がたくさんあります。

✎ あなたならどこに行き、何について学びたいですか?



中学生の 視点から

貴重な動植物がいる藻岩山を守ろう

札幌のほぼ中央にある標高531メートルの藻岩山。アイヌ語では「インカルシベ」(いつも上って見張りをする所)といわれ、山頂から市内を一望できます。5つの登山道があり、誰でも登りやすい山ですが、その原始林は国の天然記念物に指定されており、今でもありのままの札幌の自然を見ることができません。藻岩山には、エゾリス、キタキツネなどの動物や約600種の植物をはじめ、国の天然記念物であるクマゲラや日本の国蝶であるオオムラサキなど貴重な生き物があります。また、モイワサナエ、モイワウスバカゲロウ、モイワガガンボなどの昆虫や、モイワナズナ、モイワシャジン、モイワボダイジュなどの植物など、藻岩山で発見され名前に「モイワ」のつく生き物も多くいます。そんなたくさんの生き物を守るため、私たちはこれからも藻岩山の自然を守っていかなくてはならないと思います。

藻岩山



いきものクイズ

Q1 北海道では約14,000種の動植物が確認されています。では、札幌市ではどれくらいの動植物が確認されているのでしょうか?

- A 約3,000種 B 約6,000種 C 約9,000種

いくつ正解するか挑戦してみよう!
答えは、14・15ページにあるココー!

